



町田市第5地区(学校支援ボランティアコーディネーター)

子どもの絵心 地域を結ぶ



小中学生のアート作品が地域の店舗等に飾られる「まちかど子どもギャラリー」in金井・鶴川・藤の台(関根美咲代表)。金井中学校で11年前に始まった取り組みが、地域を巻き込みながら広がっている。今年は12月18日まで開催されており、2中学校・4小学校の約1300作品がまちかどを彩っている。

★ 金井中独自の「絵手紙展ギャラリー」ウォークin金井が発端。2018年からは地域活動を盛り上げる事業「まちだ〇ごと大作戦」の取り組みとして、町田市第5地区(鶴川中・金井中・鶴川第一小・金井小・大蔵小・藤の台小)全体に広がって、「まちかど子どもギャラリー」がスタート。今や、約1ヶ月の展示期間中には延べ26万人を集める人気イベントだ。旗振り役の関根さんは、金井中の学校支援ボランティアコーディネーターで、地元で活躍する大人たちの経験や知識と、子どもたちの学びの場をつなげる役割を担う。例えば、地域で働く大人が生徒に講話する機会を作ったり、地元市民団体によるゆかたの着付け教室を開くこともある。

■町田市第5地区(学校支援ボランティアコーディネーター) 042-734-0259(金井中学校/関根)

が、美術科教員との会話。「1年生

町田市ユニカール協会

ユニカールで町田を元気に



陸のカーリングといわれる新しいスポーツ「ユニカール」。老若男女問わず誰もが楽しめるスウェーデン発祥のこのユニカールで町田市を元気にしようと、普及活動をしているのが「町田市ユニカール協会」(大川原久会長)だ。

★ ユニカールは、手軽に誰もが楽しめるという「ユニバーサル」に「カーリング」を加えた「ユニバーサルカーリング」を略した名称で、基本的なルールは氷上のカーリングと同じだという。より簡略化されていることで子どもからお年寄りまで誰もが楽しめるスポーツとなっている。しかも氷の代わりに滑りやすいスライドカーペットと合成樹脂製のストーンを使うことで屋外、屋内はもちろん、季節も問わず楽しめる。協会の発足は2019年の4月。

その前年から活動をスタートさせていたが、そのきっかけを事務局長の吉村義憲さんは「高齢者の介護予防サポーター活動で様々な活動を行ってきたのですが、女性はよく来てくれるのに男性の参加が本当に少ないのです。男性の健康寿命は女性に比べれば短い、それを何とかしたい。とにかく男性に外に出て交流して欲

unic.nachida@gmail.com



町田市ユニカール協会のメンバー



センターサークルを目がけてストーンを投げる



戦略を話し合うメンバー